

## 令和5年度の授業開始に向けて

大垣女子短期大学における令和5年度の授業実施については、令和4年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に十分な配慮を行った上で、『対面授業』を実施いたします。今後の大学生活においては、ひとりひとりが感染防止対策に留意していただくようお願いいたします。

### 1. 対面授業の開始

令和5年4月7日(金)から、『対面授業』を実施します。

### 2. 対面授業開始後の感染防止の対応と取組

マスク着用の考え方の見直し後であっても、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に基づく基本的な感染対策は重要であり、4月3日(月)のオリエンテーションからは引き続き、「三つの密」の回避、「人と人の距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の励行をお願いします。

#### (1) マスクの取扱い等について

政府の「マスク着用の考え方の見直し等について」を受け、本学では個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とします。ただし、感染防止対策としてマスクの着用が効果的である場面にはマスクの着用を推奨します。

<マスクの着用が効果的な場面>

○高齢者等重症化リスクが高い者への感染を防ぐため、感染から自身を守るための対策として、マスク着用が効果的な場面では、マスクの着用を推奨します。

①医療機関受診時

②高齢者等重症化リスクが高い者が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設等への訪問等

③通勤ラッシュ時等混雑した電車やバスに乗車する時

○症状がある者、新型コロナウイルス感染症の検査陽性の者、同居家族に陽性者がいる者は、周囲の者に感染を広げないため外出を控えてください。通院等やむを得ず外出をする場合は、人混みは避け、マスクを着用してください。

○マスクの非着用やワクチン未接種、感染を理由とした差別は許されません。

#### (2) 教室などの施設使用に関する対応と取組

① 授業の使用教室などについて、予定されていたところから、適切な規模のところに変更となる場合があります。

② 教室などの使用では、座席の間を空ける、前後を開けるなど、施設に応じて適切な位置に着席してください。

③ 使用する教室などでは、状況や活動に応じて、窓などを開放状態としたり、30分に1回以上換気を行ったりしてください。

#### (3) 昼食時の対応と取組

① カフェテリアの食事スペースは、食堂及び売店での昼食購入者の専用とします。

【昼食購入者専用利用時間 12:10~13:00(※水曜日は12:10~12:50)の間】

② みずきサロンとともに一般教室を含めた施設を開放しますので、分散して昼食をとってください。

#### (4) 一般的な対応と取組

① 学内でも、手指の消毒と手洗いを励行し、感染防止対策としてマスクの着用が効果的である場面にはマスクの着用をお願いします。

② 体調の管理に十分留意し、体調不良の場合には、令和5年3月1日付『新型コロナウイルス感染症への対応について』(本学ホームページや掲示板にあります)に基づいて、連絡や行動をしてください。

③ 同居している方に感染者などが出た場合についても、上の『新型コロナウイルス感染症への対応について』に基づいて、連絡や行動をしてください。

### 3. 長期的な健康観察の実施

対面授業の開始に向けて、新型コロナウイルス感染症対策のために毎日の健康観察ができるよう、本学ホームページと学生ポータルに掲載の「健康観察・行動記録シート」を活用してください。(任意)

### 4. 学外における生活での留意事項

生活全般において感染リスクに備え、学外での生活においても、次の事項に留意して感染症の予防に努め、各自また、各家庭で注意喚起を行ってください。

- (1) 毎日の検温・健康観察を行ってください。
- (2) 手洗いや咳エチケットを徹底してください。
- (3) クラスター発生のリスクを下げるための3原則(密閉・密集・密接の状態を防ぐ)を遵守してください。
- (4) 感染リスクが高まる5つの場面(①飲酒を伴う懇親会等、②大人数や長時間におよぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わり)には、じゅうぶん気をつけてください。
- (5) 十分な睡眠・適度な運動・バランスのとれた食事・換気を励行してください。

以上

新型コロナウイルス感染症対策

これまで屋外では原則不要、屋内では原則着用としていましたが  
**令和5年3月13日から**  
**マスク着用は個人の判断が基本となります**

ただし、以下のような場合には注意しましょう

周囲の方に、感染を広げないために  
**マスクを着用しましょう**

受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時

通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

ご自身を感染から守るために  
**マスク着用が効果的です**

高齢者

基礎疾患を有する方  
慢性肝臓病  
がん  
心血管疾患 など

妊婦

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします

※事業者の判断でマスク着用を求められる場合や従業員がマスクを着用している場合があります